第2期行財政改革プログラム　個別取組工程表

所管	文化観光	局	文化	部	文化財	課
項目	2-10	文化財調査業務に係る作業のあり方検討				
実施内容	公共事業に伴う埋蔵文化財発掘調査に係る民間委託のあり方を検討する。					
目標	平成28年度までに民間委託業者の選定手法の確立					

工程

	26年度	27年度	28年度	29年度
当初予定	過去事例も含め、近畿圏内の民間委託の採用状況ならびに手法の調査研究 大阪府・文化庁との協議・調整	業務に関しての要綱の整備 仕様等の整備	民間委託の実施（同時に検証を行う）	
進捗状況（実績・見込）	発掘調査の発注形式の見直しの検討	見直した形式での発注試行 整理作業のデジタル化の推進（作図・トレース・撮影・レイアウト・DTP）		

実績	(平成26年度) ・発掘調査の民間委託導入や、技術革新等の情報収集も行うことにより、繁忙期の業務改善が図れた。 ・ソフト（イラストレーター）を導入したことによって「報告書」作成の印刷物をデータで業者に渡すことができ、印刷校正にかかる修正業務等の省力化が行えるようになった。

評価	26年度	B	課題	①発掘調査の発注内容の精査及び業務内容の把握 ②発掘調査の整理作業のデジタル化の推進に向けた体制の強化
			改善策	現在の発注内容を見直し、一部事業を民間委託することで、職員の担っていた業務の省力化、効率化を図るため、現在の発掘調査の発注内容の精査・把握を行う必要がある。

評価基準	A：目標を上回って達成　B：目標を概ね達成　C：未達成
備考	今後進めていく発掘調査の発注形式の見直しのための検討会議を課内にて行った。